

(科目コード : 9002220123YY)

【改訂】第15版(2017-03-15)

【科目】日本語演習

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】機械,電子メディア,電子情報,物質,環境都市 3年

【担当教員】前期:田貝 和子
後期:田貝 和子

【授業目標】

日本語能力試験N1程度の日本語能力を身につけることができる。

論理的にやや複雑な文章や抽象度の高い文章などを読んで、文章の構成や内容を理解することができる。

読み物を読んで、話の流れや詳細な表現意図を理解することができる。

会話、ニュース、講義を聴いて、話の内容、論理構成などを詳細に理解したり、要旨を把握することができる。

自分の意見を、日本語の文章によって表現することができる。

【教育方針・授業概要】

12月の第2回日本語能力試験において、N1を合格することを目指す。具体的には、練習問題を解き理解を深め、まとめ問題により理解度を確認する。漢字・語彙・文法は宿題を中心とし、読解・聴解は授業内で取り組む。

夏休みの宿題として作文を課し、コンクールに応募する。また、日本語能力試験以降は意見文を書く練習をする。

【教科書・教材・参考書等】

教科書:受かる小論文・作文模範文例:新星出版社編集部編:新星出版社:9784405019348:12月以降使用

12月までは、毎回プリントを配布する。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

問題演習形式とする。聴覚問題の際には音声機器を使用する。

【メッセージ】

学生生活を送る上で、日本語の能力は大変重要です。毎回の課題、宿題にしっかり取り組み、日本語の力を身につけていきましょう。

【事前に行う準備学習】

毎回宿題として漢字・語彙・文法の問題を出題します。次の授業の最初に理解度確認のための実践問題を解き、その点数も評価に入りますので、毎回の宿題をしっかりと行ってください。

【成績評価方法】

[前期]授業内小テスト:80%,夏休み課題作文:20%

[後期]授業内小テスト:50%,日本語能力試験結果:20%,意見文:30%

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【授業計画】(日本語演習)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	授業概要 読解問題	授業の概要を述べ、意義と目的について説明する。 読解問題を解き、文章の構成や内容を理解する。		漢字の問題演習
第2回～第13回	読解問題・聴解問題	読解問題・聴解問題を解き、文章の構成や内容の理解及び要旨を把握する。		漢字・語彙・ 文法の問題演習
第14回	課題作文の構成	課題作文のテーマを決め、構成を考える。		漢字・語彙・ 文法の問題演習
第15回	復習	これまで扱った問題の総括を行う。		漢字・語彙・ 文法の問題演習
第16回～第23回	読解問題・聴解問題	読解問題・聴解問題を解き、文章の構成や内容の理解及び要旨を把握する。		漢字・語彙・ 文法の問題演習
第24回～第30回	意見文	文章を読み、意見文を書く。		